



# かたしな



9月22日に開催された  
片品保育所の運動会

## 主 な 内 容

- ◆ 平成29年度一般会計・特別会計決算認定 ..... 2～3
- ◆ 平成30年度一般会計・特別会計補正予算 ..... 4
- ◆ 議案内容及び議決一覧・ようこそ有権者 ..... 5
- ◆ 常任委員会・議会活動 ..... 6～8

# 第5回定例会【9月6日～14日】

(千円単位を四捨五入しています)

## 平成29年度一般会計決算

歳入決算額	47億1,087万円
歳出決算額	44億5,330万円
繰越明許費繰越額	2,745万円
実質収支額	2億3,012万円

### 内 訳

基金へ積立	1億2,000万円
平成30年度予算へ繰越	1億1,012万円

年度末村債（借入金）現在高	48億2,686万円 (前年度比5億3,918万円増)
年度末基金（預金）残高	13億7,832万円 (前年度比5,359万円増)

平成30年第5回片品村議会定例会が、9月6日～14日までの9日間にわたり開催されました。

「平成29年度一般会計及び6特別会計の決算認定」「平成30年度一般会計及び5特別会計の補正予算」「条例の一部改正」「財政の健全化判断比率等の報告」「片品村振興公社の経営状況の報告」「群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書」等が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

## 平成29年度特別会計決算

会計名	歳入決算額	(内、一般会計から繰入)	歳出決算額	実質収支額	実質収支額の内訳	
					基金繰入金	H30年度予算へ繰越
国民健康保険	9億8,563万円	(4,626万円)	9億2,281万円	6,282万円	3,200万円	3,082万円
簡易水道事業	1億416万円	(1,224万円)	9,638万円	778万円	400万円	378万円
介護保険	5億4,727万円	(8,154万円)	5億2,484万円	2,243万円	886万円	1,357万円
下水道事業等	9,572万円	(6,225万円)	9,239万円	333万円	0	333万円
後期高齢者医療	5,920万円	(2,268万円)	5,783万円	137万円	0	137万円
合 計	17億9,198万円	(2億2,497万円)	16億9,425万円	9,773万円	4,486万円	5,287万円

観光施設事業	収入	(内、一般会計からの補助金)	支出	利益
収益的収入・支出	1億433万円	(8,854万円)	9,410万円	1,023万円
資本的収入・支出	0円	(0円)	5,421万円	△5,421万円

\* 資本的収入額が資本的支出に対して不足する額5,421万円は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。  
なお、他会計借入金残高は1億6,250万円です。

## 借入金・預金の残高

会計名	年度末村債他（借入金）現在高	年度末基金（預金）現在高
国民健康保険	0	6,863万円
簡易水道事業	1億4,780万円	3,430万円
介護保険	0	5,692万円
下水道事業等	3億3,621万円	0
合 計	4億8,401万円	1億5,985万円

会計名	年度末借入金現在高	留保資金
観光施設事業	3億399万円	1億1,884万円

### ワンポイント解説

#### 留保資金

現金の支出を必要としない経費で、具体的には減価償却費などが留保された資金です。

## 監査委員の審査意見

- ▶ 平成 29 年度の村債は、7 億 4,580 万円です。  
主に片品中学校改築工事、(仮称) 交流連携拠点施設建設工事、旧北小・旧南小の跡地整備・トイレ新築工事、花の駅・片品の岩盤浴施設増築工事、JA トマトセンター施設整備及び桜花苑増床整備補助などのハード事業他、福祉医療費支給事業などのソフト事業に充当されている。
- ▶ 村税の収納率は 62.9% で前年度より 0.8 ポイント減、収入未済額は 3 億 5,742 万円と前年度より 1,245 万円増額となり、その収入未済額は固定資産税が多くを占めている。今後も早期の滞納整理など適切な処理が必要である。
- ▶ 地方交付税は 19 億 2,467 万円で、前年度より 6,125 万円減額となったが、歳入総額の 40.9% を占めている。
- ▶ 国民健康保険税の収納率は 80.9%、療養諸費に対する 1 人あたりの保険者負担分は 25 万 68 円 (年間) で、前年度より 4 万 6,736 円増えている。被保険者の高齢化等による医療費の増大など非常に厳しい運営が予想される。
- ▶ 水道料の収納率は、60.9% であり、前年度より 0.2 ポイント高くなっているが、堅実運営を図るためには未収金の解消に努力されたい。
- ▶ 下水道への加入率は 60.0% で、前年度より 1.7 ポイント増となっているが、依然と低く適切な対応を望む。
- ▶ 職員個々の資質向上を図り、住民の期待に応える行政執行がなされるよう一層の努力を希望したい。

## 片品村振興公社(株)の経営状況の報告

公社の総売上 3 億 2,265 万円  
村としての益金 871 万円  
公社税引後当期損失額 4 万円

### 事業概要

#### ▶ 花の駅・片品「花咲の湯」

入館者数 121,785 人  
(村外利用者 94,394 人、77.5%)  
売上代金 1 億 8,236 万円  
仕入代金 6,523 万円  
販売管理費及び公社手数料 1 億 544 万円  
益金 1,169 万円

#### ▶ 寄居山温泉「ほっこりの湯」

入館者数 34,559 人  
(村外 17,846 人、51.6%)  
売上代金 1,629 万円  
仕入代金 214 万円  
販売管理費及び公社手数料 1,334 万円  
益金 81 万円

#### ▶ 尾瀬ツーリスト

年間受入数 3,680 人 (延べ 9,825 人)  
売上代金 6,278 万円  
仕入代金 4,693 万円  
販売管理費及び公社手数料 2,416 万円  
益金 △ 831 万円 (村委託金対応)

#### ▶ かたしなや

売上代金 3,700 万円  
仕入代金 2,280 万円  
販売管理費及び公社手数料 1,798 万円  
益金 △ 378 万円 (公社益金対応)

#### ▶ 地方創生事業部

売上代金 2,422 万円  
仕入代金 0 万円  
販売管理費及び公社手数料 2,576 万円  
益金 △ 154 万円 (村委託金対応)

## 財政の健全化判断比率の報告

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成 29 年度	－ (赤字 0)	－ (赤字 0)	1.5	2.8
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0

\* 片品村のそれぞれの比率については早期健全化基準に該当せず、大変良好な比率となっています。

### ワンポイント解説

#### 実質公債費比率

村税や交付税などの収入に対して、借金返済額がどの程度の割合になるかを示す指標です。

\* 数値は小さいほどより健全です。

## 片品村の公営企業の資金不足比率

特別会計の名称	資金不足比率	備考
観光施設事業特別会計	－	資金不足なし
簡易水道事業特別会計	－	資金不足なし
下水道事業等特別会計	－	資金不足なし

### ワンポイント解説

#### 資金不足比率

資金不足による経営状況の悪化の度合いを示す指標です。

\* 資金不足が無い場合は「－」表示、20% 以上は経営健全化計画を定めなければなりません。

## 平成30年度9月補正

(単位：千円)

会計名	歳入歳出補正前	補正額	補正後
一般会計	4,159,797	-1,568	4,158,229
国民健康保険	799,248	42,994	842,242
簡易水道	91,300	2,786	94,086
介護保険	601,322	14,437	615,759
下水道事業費	95,420	2,327	97,747
後期高齢者医療	63,878	873	64,751

## 主な一般会計補正

(単位：千円)

歳入		歳出	
使用料及び手数料	42	議会費	150
国庫支出金	5,296	総務費	17,034
県支出金	155	民生費	2,231
繰入金	△50,483	農林水産業費	10,704
繰越金	80,122	商工費	6,424
諸収入	600	土木費	△39,300
村債	△37,300	消防費	△7,232
		教育費	8,421

## 条例の一部改正

## 片品村税条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、条例の一部を改正

## 第4回臨時議会



7月2日、第4回臨時会を開催

物件売買契約(2件)の締結について、原案のとおり全員賛成で可決しました。

- ▼物件売買契約1
- 契約の目的 建設機械(ロータリ除雪車)購入
  - 品名種類及び数量 ロータリ除雪車14t級+100PS級以上1台
  - 契約の方法 指名競争入札による契約
  - 契約金額 37,260,000円
  - 契約の相手方 日本キャタピラー合同会社
  - 納入期限 平成31年3月29日



- ▼物件売買契約2
- 契約の目的 建設機械(除雪車)購入
  - 品名種類及び数量 除雪車8t級1台
  - 契約の方法 指名競争入札による契約
  - 契約金額 12,407,040円
  - 契約の相手方 コマツカスタマーサポート株式会社  
関越カンパニー建機営業部群馬支店
  - 納入期限 平成30年12月21日



## 9月定例議会の主な議案内容及び議決一覧

議案番号	議案内容	議決結果	議員名	千明 勉	後藤 眞平	萩原 正信	星野 栄二	高山 悦夫	星野 精一	千明 道太	星野 逸雄	今井 功	入澤登喜夫
議案第46号	片品村税条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
認定第1号	平成29年度片品村一般会計歳入歳出決算の認定	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
認定第2号	平成29年度片品村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
認定第3号	平成29年度片品村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
認定第4号	平成29年度片品村営観光施設事業特別会計決算の認定	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
認定第5号	平成29年度片品村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
認定第6号	平成29年度片品村下水道事業等特別会計歳入歳出決算の認定	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
認定第7号	平成29年度片品村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
報告第6号	財政の健全化判断比率等	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
報告第7号	片品村振興公社株式会社の経営状況の報告	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
議案第47号	平成29年度片品村一般会計補正予算(第2号)	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
議案第48号	平成30年度片品村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
議案第49号	平成30年度片品村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
議案第50号	平成30年度片品村介護保険特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
議案第51号	平成30年度片品村下水道事業等特別会計補正予算(第2号)	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
議案第52号	平成30年度片品村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○
発議第1号	群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める意見書	全会一致 原案可決		○	○	○	＼	○	○	○	—	○	○

※欠席議員は「—」で、議長は「＼」で表示

Welcome  
ようこそ

ゆう けん しゃ  
有権者

有権者になって

尾瀬高等学校3年1組 入澤 かのん 華音 さん



私は五月に十八歳になり選挙に参加できるようになりました。最近では若い人達が選挙に参加しないという問題がありながらも、選挙権が二十歳から十八歳になりもっと参加率が低くなってしまわないかと思えます。ですが、今後の片品村や日本のために自分の意見をしっかり持ち、よりよい日本になるよう選挙に参加する人が増えればよいなと思えます。

私は来年の四月から短期大学に通うため片品村を離れます。短期大学卒業後は片品村に帰ってきて、片品村で働きたいと考えています。今の片品村は少子高齢化が進んでいるので、片品村に帰ってくる人が増え、活気あふれる村になればよいなと思えます。そのために片品村に戻ってきて、地域に少しでも貢献できるように頑張りたいです。

# 総務文教 常任委員会

## 協議事項

一、平成29年度決算  
について

**問** 村税では、固定資産税が多くを占めており、スキー場だけで18%を占めている。スノーパル・オグナほかは村の施設ということで固定資産税が課税されていない。税の公平性からも指定管理者には経営努力をしていただきたいと思うが。

**答**(村長)

スノーパル・オグナほかには毎年、修繕等で3,500万ほどの費用をかけている、同規模のスキー場は1,000万〜2,000万くらいで頑張っています。議会からも経営努力について指摘があったと強く伝えていきたいと思えます。

二、平成30年度補正予算  
について

**問** スクールバス運行の財源や委託状況等について知りたい。



スクールバスを利用する児童たち

**答**(教育委員会事務局長)

スクールバスについては一般財源で運行していますが、バス購入の際は国の補助金を利用しました。委託料については国土交通省が公示している下限料金を参考に定めています。

三、所管事務について

**問** 群馬県では2028年度に総合国体を開催する予定と聞いており、ジャンプ台を保有しているのは県内で片品だけが現状では利用するのは困難だと思えるが。

**答**(教育長)

2028年度の国体について県のスポーツ振興課長が意見を聞きに来たが、片品としてもジャンプ台に課題があるので国体を受けるのは非常に厳しい状況だと説明しました。ジャンプ台の公認について、今年度は見送る方向で考えています。

**問** 村内のクロスカントリーコースの管理について、越本の水芭蕉コースは現状使えない状況であり、武尊牧場のコースも夏の利用がない状況のようだが活用方法を考えるべきでは。

**答**(村長)

武尊牧場のクロスカントリーコースを整備するには、ある程度予算も必要なので皆さんの知恵を集めたいと思います。また、今年度のマスターズスキー大会用に旧北小の周辺に1.7kmのクロスカントリーコースを整備するので、小中学生の練習にもある程度使えると考えています。

**問** 須賀川に消防の詰所を建設しているが、断熱材が入っていないと聞いています、消防の詰所としていかがなものか。

**答**(総務課長)

地元分団には担当から

説明をしてご理解をいただいています。

**問** 日光白根山ハザードマップ公表の記事があったが対応はしているか。

**答**(総務課長)

ハザードマップについては、9月号の広報で村民の方に周知をしていく予定です。また、避難計画、防災マップの作製に着手していきます。

**問** ふるさと納税の返礼品で総務省から指摘された市町村の中に片品村が出ていたが、返礼品に地元の農産物以外にどのようなものがあったのか。

**答**(総務課長)

基本的には地元品ですが、親善大使の方にご協力をいただいている品物もあります。総務省では「地場産以外はだめです」と言っているので今後については検討してまいります。

(委員長 星野 精一)

# 観光産業 常任委員会

## 協議事項

一、平成30年度補正予算について

**問** 鎌田・立沢線の崩落対策工事が今回の補正で減額となっているが今年度は実施しないというのか。

**答**（農林建設課長）

来年度以降、財政的に有利な社会資本整備総合

交付金を活用し実施したいと思います。

**問** 社会資本整備総合交付金の補助率は何%か。

**答**（農林建設課長）

国の財政事情によって変わってきますが、60%位は見込めます。

**問** 緊急道路として大事な道なので来年度は是非実施していただきたい。

**答**（副村長）

対象事業を再度検討した結果、補助対象に該当するということで、来年度については社会資本整備総合交付金と起債を使って実施したい。

二、所管事務について

**問** 鳥獣害でイノシシの被害が増えているようだが地域的にはどこが多いか。

**答**（農林建設課長）

イノシシについては現在20頭ほど駆除をしてい

ますが、花咲地区が多いようです。電柵が補助金等の利用で普及していませんが、防除をしていない農地が荒らされている状況が見受けられます。

**問** 村営住宅の周辺にかなり草木が茂っているが維持管理はどうなっているのか。

**答**（村長）

住んでいる方が敷地内の除草等を行っていたりするのが基本だと考えています。空室等の除草は村で業者に委託済みです。

**問** 須賀川バイパス開通後のさわやかトイレについて、利用頻度、維持管理の面からも検討が必要ではないか。

**答**（村長）

さわやかトイレ、寄居山公衆トイレについては存続を含め今後検討していきたいと思えます。

**問** 細工屋橋の整備計画について教えてほしい。

**答**（農林建設課長）

細工屋橋の整備については来年度に詳細設計を行い、32・33年度で工事を実施したい考えは変わっていません。しかしながら、計画どおりに進めるためには、財政的な課題もあるため、国庫補助事業等の活用を含め検討したいと考えています。



細工屋橋

**問** 道の駅の案内看板を日光方面に立てる予定はあるか。

**答**（副村長）

道の駅がオープンして2ヶ月、いろいろな要望

等が寄せられています。その中に看板類の話もありますが、総合的に検討していきたいと考えています。

**問** スノーパル・オグナほか等の村営観光施設は来年度、一般会計へ移行することですが状況を示してほしい。

**答**（むらづくり観光課長）

観光施設事業特別会計は、6月定例会で残債の一括償還・長期借入金金の債権放棄の議決をいただき、現在31年度からの一般会計化へ向けた事務処理を進めています。

**問** 尾瀬の郷親善大使は現在何名の方がどんな活動をしているのか。

**答**（むらづくり観光課長）

現在46名の方を委嘱しています。親善大使は無報酬ですが、片品の宣伝・知名度向上等の活動をしていただいています。

（委員長 入澤登喜夫）

## 議会活動日誌

**7月**  
2日 議会運営委員会 第4回議会臨時会  
21日 「道の駅尾瀬かたしな」  
オープニングセレモニー

**8月**  
9日 給食センター、観光施設、上下水道、  
国保、介護保険の各運営協議会(委員会)  
24日 議会運営委員会、全員協議会

**9月**  
6日 第5回議会定例会(9月議会)開会、  
決算説明、補正予算説明  
8日 片品中学校体育祭  
12日 総務文教・観光産業常任委員会

**9月**  
14日 第5回議会定例会(9月議会)閉会  
" 第1回議会広報編集特別委員会  
15日 2018片品村収穫祭  
17日 第60回村民運動会  
21日 片品北保育所運動会  
22日 片品保育所運動会  
" 片品南保育所運動会  
25日~26日 檜枝岐村議会との交流会  
29日 片品小学校運動会

**10月**  
1日~2日 日光市議会・片品村議会交流連携  
事業意見交換会  
4日 片品村敬老会  
13日 片品村消防団秋季点検  
19日 片品村社会福祉大会

発行  
片品村議会

責任者  
星野 栄二  
編集

議会広報編集特別委員会

印刷所  
笠原印刷(有)

## かたしなフォトギャラリー



第60回村民運動会



2018片品村収穫祭

## ○傍聴のお知らせ

**12月議会を傍聴しませんか!** 次回定例会は、12月7日(金)の予定です。  
一般質問は、開会初日です。なお、一般質問の質疑応答(全文)は片品村公式ホームページ(HP)にて閲覧できます。HP掲載写真はフルカラーです。  
URL <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

### 議会広報編集特別委員会

委員長	萩原 正信
副委員長	千明 道太
委員	入澤登喜夫
委員	星野 栄二
委員	後藤 眞平
委員	千明 勉

編集委員長 萩原 正信

例年になく暑い夏も終わり、朝晩涼しくなり過ごしやす季節となりましたが、今年は、近年にない自然災害が多く発生し全国に被害をもたらしました。被災地の早期の復興をお祈り申し上げます。片品村では、被害が少ないようでありましたが、収穫の秋を迎え豊作であることを願いたいものです。9月議会定例会は、決算議会であり平成29年度決算を承認しました。特にここ数年は、小学校・中学校の建設、地方創生事業による道の駅の建設などのハード事業がおこなわれ、多額の予算が投じられ、平成29年度末の一般会計借入金未償還額が48億円となり今後の村の財政運営は厳しいことが予想されます。歳入の内、自主財源である村税は、歳入決算総額の13%と少ないですが、村民が苦勞して納税してくれた税金です。その税金が有効に使われるよう議会として監視し、村民に伝えていきたいと思っております。

## 編集後記